

NST通信

お知らせ

◆委員会

10月9日(火) 15時00分～ 講義室

◆勉強会

10月9日(火) 17時40分～ 研修室

◇情報提供

ニュートリー株式会社

「スキン-ケアおよび免疫と栄養」

◇症例

新3病棟

◇ミニレクチャー

歯科口腔外科

または論文紹介

今年度のNST通信は、各部署のNST委員の方に記事担当をお願いしてトピックスなど紹介しています。

今月は**新2病棟**の担当です。

新2病棟は認知症の患者が多く入院し、検査や手術後、経口摂取困難になる症例があります。ドリンクパスやゼリーパスを追加したり管理栄養士へ嗜好依頼をしたり工夫をこらし栄養状態の改善につとめています。今回そのような患者さんに対する対策例をあげてみました。

1・話を聞き体調を確認する:便秘には特に注意すること

2・無理に食べさせない:誤嚥から肺炎を起こす恐れがあり「1食くらい抜いてもかまわない」という姿勢も大事!

3・怒らない:怒られた事で食事の時間にマイナスのイメージを持ち、ますます嫌がることになるため
おおらかに接する努力をしましょう

4・環境を整える:食事をとりやすい姿勢にしましょう(テーブルの高さ、クッションの利用)

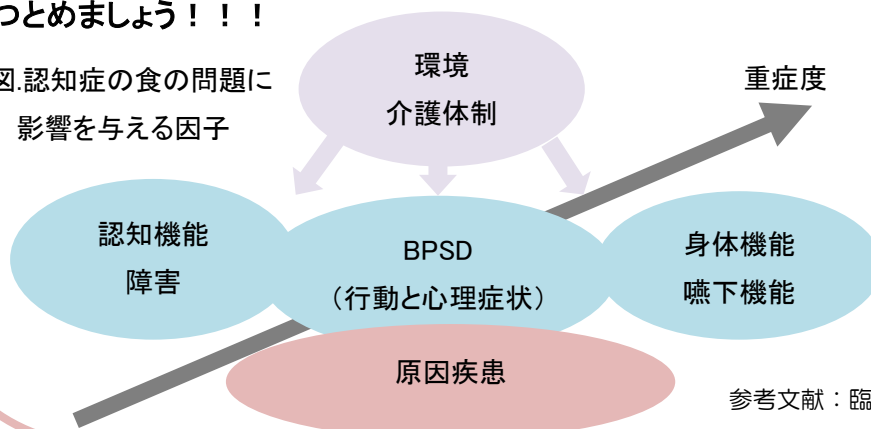
5・本人の食習慣を尊重する:治療の妨げにならない程度で、食事時間、食事内容の工夫をしましょう

6・身体を動かす

*困っている症例があれば、根気強く、諦めず、NST委員と一緒に**栄養改善**につとめましょう!!!



図 認知症の食の問題に影響を与える因子



*認知症の食の問題には原因疾患が大きく関与している。まずは疾患別の食の問題の特徴を把握することが大切である。

参考文献:臨床栄養 Vol.131 No.1 2017-7

第4・5回 研修会レポート

第4・5回 NST 専門療法士研修会が開催されました

2018年度 NST 専門療法士研修会の全日程が終了しました。第4・5回は村田先生による栄養の基礎(ビタミン・ミネラル)の講義、STによる食事介助体験のほか、実際に症例患者のNST回診をおこない症例報告書を作成しました。終了者(院外10名・院内6名)には、土本先生から終了証の授与がおこなわれました。

